平成 28 年第 5 回庄原市教育委員会 会議録

- 1 日 時 平成 28 年 4 月 14 日 (木) 午後 1 時 30 分開会
午後 3 時 03 分閉会
- 2 会 場 庄原市役所本庁舎 5 階 第 3 委員会室
- 3 出席委員 教 育 長 牧原 明人
教育委員 末信 丈夫、谷 壯一郎、寺西 玉実、中山 智恵子
- 4 欠席委員 なし
- 5 会議出席 教育部長 片山 祐子
教育部教育総務課長 山田 明彦
教育部教育指導課長 中重 秋登
教育部生涯学習課長 花田 譲二
教育部教育総務課総務係長 宗綱 秀臣
教育部教育指導課学事係長 住岡田 浩
教育部教育指導課指導係長 東 直美
教育部生涯学習課文化財係長 今西 隆行
- 6 傍 聴 人 なし
- 7 議事日程 日程第 1 教育長報告
日程第 2 議案第 27 号 庄原市博物館・資料館の新たな在り方基本計画 (第 2 期) の策定について
日程第 3 議案第 28 号 庄原市奨学金貸付審査会委員の委嘱について
日程第 4 議案第 29 号 庄原市学校適正配置検討委員会委員の委嘱について
日程第 5 議案第 30 号 庄原市就学指導委員会委員の委嘱について
日程第 6 個別報告及び協議事項
・ 平成 28 年度教育委員会嘱託員・臨時職員について

－ 開会 午後 1 時 30 分 －

教育長 　　ただ今から平成 28 年第 5 回庄原市教育委員会を開会します。会議日程に従い議事を進めます。

日程第 1 教育長報告

- 教育長 　　日程第 1、教育長報告を行います。
- 先ほど、今回の人事異動による自己紹介がありましたが、引き続きよろしくお願ひします。本日は 5 点報告をします。
- ・ 広島県教育委員会が計画している、グローバルリーダー育成校の庄原市誘致について
 - ・ 市内各学校での始業式・入学式の終了について
 - ・ 府中町立府中緑ヶ丘中学校の生徒が自死したことについて
 - ・ 広島県が提案し、本市でも推進している「学びの変革」について
 - ・ 庄原市教育振興基本計画の策定及び製本について
- 教育長 　　次に、教育部長報告をお願いします。
- 教育部長 　　・ 庄原市の組織の再編について
- 教育長 　　続いて各課報告をお願いします。まず、教育総務課からお願いします。
- 教育総務課長 　　・ 小中学校施設整備事業：庄原小学校改築事業（屋内運動場改築工事、グラウンド整備工事、旧校舎解体工事、備品整備等）について
- ・ 廃校施設・備品等の有効活用について
 - ・ 学校給食調理業務の民間委託について
 - ・ 入学祝金及び高校教育振興への支援について
 - ・ 小中学校適正規模・適正配置方針の検討について
- 教育長 　　教育指導課からお願いします。
- 教育指導課長 　　・ 「学びの変革」パイロット校事業について
- ・ 児童・生徒の動向、教職員の動向について
 - ・ 全国学力・学習状況調査について
 - ・ 教育委員会事務局学校訪問について
- 教育長 　　生涯学習課からお願いします。
- 生涯学習課長 　　・ 生涯学習事業委託及び放課後子供教室事業委託の実施について
- ・ 庄原市田園文化センターの指定管理制度導入の協議・検討について
 - ・ 子供の読書活動推進計画第 3 次計画の策定について
 - ・ ヤマモトロックマシン株式会社工場建物群の国の登録文化財指定について
 - ・ 庄原市総合体育館太陽光発電蓄電設備工事及び蓄電設備設置工事について

日程第 2 議案第 27 号 庄原市博物館・資料館の新たな在り方基本計画(第 2 期)の策定について

教育長 　　日程第 2、議案第 27 号「庄原市博物館・資料館の新たな在り方基本計画（第 2

期)の策定について」を議題とします。事務局より議案の説明をお願いします。

議案第27号、庄原市博物館・資料館の新たな在り方基本計画(第2期)の策定について提案します。提案理由は本計画を策定するにあたり、関係する例規の規定に基づき教育委員会の承認を求めるものです。

別冊で庄原市博物館・資料館の新たな在り方基本計画(第2期)(案)を添付していますが、3月28日開催の第4回教育委員会にて概要説明を行いました。その後、内部の会議や関係機関の協議を経て、本日の提案に至ったものですが、前回説明した内容に大幅な変更はありませんので、今回は概要のみの説明をします。

第1期の新たな在り方基本計画は平成23年度から27年度までが計画期間でしたが、今回策定する第2期計画は平成28年度から32年度までの5年間の計画期間としています。

第2章「策定にあたって」ですが、前回の会議でも説明しましたが、平成21年度庄原市博物館・資料館運営協議会より、博物館・資料館等の今後のあり方について意見書が提出され、その中で「施設運営の脆弱化」「博物館・資料館機能の低下」「需要の低下」という大きな課題が指摘されました。

第2章「第1期計画の成果と課題」では全体的な課題等を評価するとともに、全体事業や個別事業の事業実績評価総括表を掲載し、各事業の実施状況の達成度や課題等を自己評価しています。

3.「まとめ」では、特に達成できた事業として体験メニューや出前事業、施設の再編整備等を挙げていますが、一方で大学との連携や地域連携等による教育普及活動等、各館・支所・本庁間の連携事業、また市民や市外の専門家による幅広い連携を要する事業に集中する傾向があったと認識しています。

第3章「基本目標」ですが、第1期計画では課題解決を中心とした計画の策定を進めていく中で、1.運営体制の強化 2.博物館・資料館機能の向上 3.需要の創出 という三つの観点からなる事業を展開する計画としていましたが、第2期計画は課題解決の視点に加えて目標達成の視点も重視する方向としています。

(2)「第2期計画で達成すべき目標」ですが、「全国に誇れる市民の博物館・資料館」を目標達成に向けた全館共通のコンセプトとして掲げ、本計画の着実な推進を図りたいと思います。

2.「施策の基本方針」(2)「3大機能の向上」では、資料館・博物館の3大機能である、資料の収集保管・調査研究・教育普及の各機能を充実させる目標を立てています。さらに、各館の固有機能と3大機能と基本的業務及び連携・啓発を体系的に位置づけ、各分野でどのように目標を達成するかを一覧表にまとめ、以降は具体的な取り組み内容を9項目に渡って掲載しています。

第5章「事業評価の基準」では、本計画を推進するにあたり、年度中途においても様々な評価を行いながら、また本計画の一部変更または充実・強化していく部分を確認しながら、取り組みを進めていきたいと思っています。さらに、市博物館・資料館運営協議会や各館・本庁・各教室による連絡調整会議等の機会を通じ、各事業

が着実に進捗するように検証等を行いたいと思います。説明は以上です。

教育長

本案について何か質疑がありますか。これは前回3月下旬に示されたものですが、その後変更・修正した箇所があれば補足説明をしてください。

生涯学習課長

第4章以降の写真の一部を変更しています。各取り組みをより判りやすくなる様な写真を使用しています。文書等については大きな変更はありません。

生涯学習課文化財係長

口和郷土資料館の写真ですが、前回の説明時では未添付でしたので、館長が収集した音響機器類の調査研究する様子の写真を入れています。

寺西委員

何年か前に同じ様な質問をしたと思いますが、学校現場用に視覚教材を借用したいという希望も多々あるかと思いますが、どの資料館にどんなものがあるとか、どの辺までリスト化されているのか、進捗状況を教えてください。

生涯学習課文化財係長

これまでも教材類を貸出した事例は何例かありましたが、物によっては文化財の専門員が必要なケースもありました。ただ、各館が個別対応していたので、どういったものが学校に貸出できるとか、講師を派遣・帯同させないといけないものとかを各館と本庁当課で今年度調査・取りまとめし、来年度に統一的なメニューづくりを行うことをこの計画に入れています。

具体的には、本庁で管理している古墳時代の土器や、比和自然科学博物館にある昆虫の標本を学校に貸出した実績がありますが、学校にどういったものが貸し出せるのか明確にする取り組みを今年度行いたいと思います。

中山委員

博物館のキャンパスメンバーズ制度は大変良い制度だと思いますが、市内の高等学校等による利用促進について、この優遇措置を検討し実施すると計画にあります。実際に、こういう方針や取り組みはとても良いと思いますが、市内の学校の利用実績によるものなのか、それとも学校からの要望を受けて、この度本計画に盛り込まれたのかを教えてください。

生涯学習課文化財係長

学校等から具体的な要望はありませんが、博物館・資料館の運営協議会委員から「もっと市内の学校とも連携をすべき」との提案がありましたので、「市内の学校との連携」を入れています。メンバーズカードも含めてですが、高校との連携については第1期計画では触れていませんでした。大学や小学校・中学校との連携はありましたが、高校は漏れていたもので、次期計画ではしっかり対応すべきとの委員の意見を反映させています。ただ、メンバーズカードについては学校の経営状況等の関係もありますので、また説明に行かせてもらい協議をしていきたいと考えています。

教育長

これまでの計画では高校との連携はなかったということですか。

生涯学習課文化財係長

理科教育で言いますと、広島市の祇園北高校が比和自然科学博物館の情報を知られて連携をしたいというのがありました。市内の高校から連携を希望する申し出は特にありませんでした。今後はもっと積極的に活動していかなくてはならないと考えています。

中山委員

今後は市内の高校に説明し、博物館・資料館の利用促進を図るといことですね。

生涯学習課文化財係長

今までは高校との接点が殆どなかったもので、改めてこちら側からどんな連携・協力ができるか、メンバーズ制度だけではなく、例えば実業高校であれば自然科学分

野での連携が図れないかとか、東城高校では街中でのボランティア活動をされていますが、時悠館との連携が図れないかとか、そういった協力とかも含めて協議をしていきたいと考えています。

教育長 その他どうでしょうか。

末信委員 昨日か今日、テレビのニュースか情報番組で県北部の素晴らしい景色の写真展について紹介する放映がありました。比和の博物館で展示しているとの紹介でしたが、テレビでの紹介は大きな影響があり「行って見ようかな」という気になります。新聞でも紹介してもらおう等、こういった情報を積極的に売り込んでPRをしっかりとすれば、人々の関心は高まると思います。まだ知られていない部分は沢山あるので、しっかりPRされるようお願いします。

寺西委員 多くの方が観ている情報番組で比和の写真展が紹介されていたので、宣伝効果はあったかと思います。

教育長 何か付け加えることがありますか。

生涯学習課文化財係長 この件に関しては市議会議員の方からも指摘がありまして、素晴らしいものがあるながらPR活動が足りないとの指摘があり反省しています。確かにメディアを活用するのは効果的ですので、積極的に活用していきたいと考えています。

教育長 議案第 27 号、庄原市博物館・資料館の新たな在り方基本計画（第 2 期）の策定について、採決を行います。承認される委員は挙手をお願いします。

全員 （挙手全員）

教育長 全会一致により、議案第 27 号は承認されました。

日程第 3 議案第 28 号 庄原市奨学金貸付審査会委員の委嘱について （非公開）

日程第 4 議案第 29 号 庄原市学校適正配置検討委員会委員の委嘱について （非公開）

日程第 5 議案第 30 号 庄原市就学指導委員会委員の委嘱について （非公開）

教育長 本日の議案審議につきましては「秘密会」とした分も含めて、以上です。

日程第 6 個別報告及び協議事項

教育長 日程第 6、個別報告及び協議事項について、担当課長から説明をお願いします。

教育総務課長 平成 28 年度教育委員会事務局の嘱託員と臨時職員について報告します。

今年度教育委員会事務局で雇用する嘱託員のほとんどの方は継続雇用となっています。新たな任用としては、東城地域の学校教育相談員と口和地域の学校司書として口和中学校で勤務していただく学校司書です。

一方、今年度教育委員会事務局で雇用する臨時的任用職員については、基本的に臨時職員は 1 年限りですので継続雇用はありませんが、例外として備考欄に「継続」とあるのは、昨年 10 月に雇用した方で 1 年を経過していないため、継続任用として

います。説明は以上です。

教育長

以上をもちまして、平成 28 年第 5 回庄原市教育委員会を閉会します。

－ 閉会 午後 3 時 03 分 －